

ごあいさつ

春の息吹が感じられ、この時を待っていた全ての生命が活動を始めようとする季節となりました。校長の梶原美由紀と申します。

2025年度（令和7年度）は、234名の児童と33名の教職員でスタートいたしました。

旭小学校の学校教育目標は、「自ら考え 共に輝く」です。新たな年度の始まりに、心を引き締めながら、子ども・教職員と共に、その名の通り、太陽の光をいっぱい浴びながら、学びを充実させていきたいと思います。

これからの時代は、先行き不透明かつ変化の激しい時代であると言われています。そのような時代を生き抜くためには、自ら主体的に考え、周りの友達とも積極的に関わりながら、正解のない問題と向き合っていかなければなりません。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、めざす子ども像を教職員と共有し、適切な手段を選択しながら、着実に子どもの力を育てる学校経営をめざします。

子ども主体・教職員の主体をめざした合言葉は、「挑戦・感動・感謝」です。自分の夢に向かって果敢に挑戦する、そして、成功した時の達成感や感動を味わう、また、支えてくれた方々に感謝の気持ちをもつという経験を大切にしていきたいと思います。

子どもたちも先生も、「学びが面白い」旭小学校、授業が楽しく笑顔があふれる旭小学校をめざして、学びの本質とは何かを問いながら取組を推進していきます。

地域・保護者の皆様には、日頃のご支援に感謝しつつ、今年度も教職員一同全力で取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

2025年（令和7年）4月

福山市立旭小学校

校長

梶原美由紀

